



S.Setoguchi

**THE KBS KYOTO SHO
FANTASY STAKES**

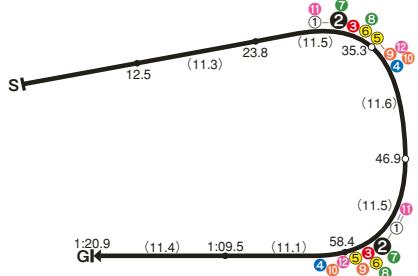
第30回 KBS京都賞 ファンタジーステークス (GIII)

1着	2着	3着	4着	5着
本 賞 29,000,000円	12,000,000円	7,300,000円	4,400,000円	2,900,000円
付加賞 434,000円	124,000円	62,000円		



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

牝、2歳、除外未走馬および未勝利馬
負担重量 馬齢重量



2025.11.1 京都 晴・良 芝1400m (国際 指定)

順位	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム	コーナー (着差)	上り	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	②	フェステイバルヒル	牝2	55	C.デムーロ	1:20.9	9-9	33.1	448(-2)	2.81	四位洋文(栗東)	107
2	⑧	ショウナンカリス	牝2	55	池添謙一	クビ	6-6	33.5	418(+10)	48.0⑩	加藤三洋(美浦)	106
3	⑦	マイショウハッケイ	牝2	55	武 豊	ハナ	9-9	33.2	458(±0)	5.8③	本田 優(栗東)	106
4	⑤	ブラックチャリス	牝2	55	浜中 後	クビ	5-4	33.8	452(+16)	4.3②	武幸四郎(栗東)	105
5	⑥	ペレーバスク	牝2	55	丹内祐次	%	6-6	33.6	458(+8)	7.3④	清水英克(美浦)	
6	①	ボベット	牝2	55	横山典弘	アツマ	11-11	32.8	418(+6)	7.8⑤	高橋康之(栗東)	
7	⑨	マイブリッピーダ	牝2	55	亀田温心	2½	3-4	34.4	488(-10)	12.0⑥	北出成人(栗東)	
8	③	ナオミライトニング	牝2	55	北村友一	ハナ	8-6	33.9	460(±0)	107.5⑫	矢作芳人(栗東)	
9	④	マーブルバレス	牝2	55	酒井 学	1¼	1-1	34.8	418(±0)	24.8⑦	西園正都(栗東)	
10	⑩	フルールジェンヌ	牝2	55	田口貴太	クビ	2-2	34.8	460(±0)	24.9⑧	鈴木孝志(栗東)	
11	⑫	シラヌイ	牝2	55	吉村誠之助	3½	3-3	35.3	450(-2)	46.6⑨	高橋 勝(栗東)	
12	⑪	アンヘリータス	牝2	55	西村淳也	7	11-12	34.7	428(+10)	56.6⑩	吉村圭司(栗東)	

単勝②280円(1^*) 複勝②140円(1^*) ⑧750円(10^*) ⑦180円(3^*) 枠連②-⑥800円(2^*)
 馬連②-⑧5,200円(19^*) ワイド②-⑧1,710円(22^*) ②-⑦370円(2^*) ⑦-⑧2,250円(25^*)
 馬単②-⑧6,760円(27^*) 3連複②-⑦-⑧6,870円(25^*) 3連単②-⑧-⑧33,280円(107^*)
 5重勝⑩⑪⑥⑧②818,360円(246票) 対象競走：京都9R／東京10R／京都10R／東京11R／京都11R

通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
 35.3 - 46.9 - 58.4 45.6 - 34.0

アラカルト

- ・C.デムーロ騎手はベルーガで制した17年に続くファンタジース2勝目。JRA重賞は25年初勝利、通算15勝目
- ・四位洋文調教師はカルチャーデイで制した23年に続くファンタジース2勝目。JRA重賞は25年2勝目、通算6勝目
- ・サートウルナーリア産駒はJRA重賞通算3勝目

フェスティバルヒル *Festival Hill*

牝 栗毛 2023.1.8生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・吉田勝己氏 栗東・四位洋文厩舎
馬名意味・祝祭の丘

		ハッピートレイルズIRE系 F4-d
サートゥルナーリア 黒鹿毛 2016	ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ レディブラッサム
	シーザリオ 青毛 2002	スペシャルウィーク キロフブリミエールGB
ミュージアムヒル 鹿毛 2015	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	ロレットチャペル 鹿毛 2003	フレンチデビュティUSA サンタフェトレイル

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4
Northern Dancer S5×M5

INTERVIEW

山田翔太 櫻金長（ノーザンファーム空港）

能力の高さが感じられました

イヤリングから来たのは兄ミュージアムマイルが活躍する前でしたが、当時から能力の高さを感じられました。新馬戦での勝ち方が良かったので、重賞でも活躍できるのではないかと期待が膨らみました。レースは直線で届くのかなと思いましたが、C.デムーロ騎手がこの馬の能力を引き出す素晴らしい騎乗をしてくれました。芝のマイルは圈内だと思います。



ミユージアムマイルの半妹にあたる本馬は6月のデビューウー戦を鋭く差し切つて快勝。もうひとつ流れに乗れず、3着に敗れた新潟2歳Sでも出走馬中唯一、32秒台の上がりタイム(32秒5)をマークし、非凡な瞬発力を印象付けていた。そんな前走の鬱憤を晴らし、初の勲章を獲得したレースの3週間後に骨折が判明。2歳女王決定戦は回避することとなつたが、春の大舞台には元気な姿を見せてほしい。

がつても後方のインでじっくりと脚を溜め、直線に向いてから追い出されたフェスティバルヒルの決め手が一枚優り、ショウナンカリス以下の追撃を抑えて勝利を手にした。

過去10年間の優勝馬のうち、重賞初挑戦で勝利を飾った馬が9頭を占めるファンタジース。しかし実施時期が1週間繰り上がり、秋の天皇賞の前日に行われた2022年は重賞好走歴を持つ2頭が中心勢力を形成し、新潟2歳Sの3着馬エスティバルヒルが1番人気、函館2歳S2着のブラックチャーリスが2番人気の支持を集めめた。上位の4頭が0秒1差にひしめいた接戦を制したのはフェステイバルヒル。サートゥルナーリア産駒の良血馬が、元譲りでもある鋭い決め手を冴え渡らし、重賞初制覇を果たした。

ールジエンヌが並びかけ、序盤の先行争いは3頭が雁行。このうちメイプルハッピーは好位に控え、ブラックチヤリスは虎視眈々とその背後を進む。フェステイバルヒルのC・デムーロ騎手は中団のインにつけたものの、前が「壁」になった恰好の3コーナー手前で後方に3番手に後退。スタート直後に挟まれる不利を受けた3番人気のマイショウハッケイもその外で末脚を温存した。緩みのないラップを刻んだ前の2頭は直線半ばまで火花を散らしたが、残り200㍍地点では内ラフ沿いを突いて伸びたブラックチヤリスが先頭へ抜け出す。しかしゴールの間際、その脚勢が鈍ったところへ、差しに構えてい

父サートウルナーリア

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央10戦6勝(皐月賞G_I、ホープフルS G_I、神戸新聞杯G_{II}、金鯱賞G_{II}、有馬記念G_I2着)、最優秀3歳牡馬、21年から供用〔代表産駒〕ショウヘイ(京都新聞杯G_{II})、ファンダム(毎日杯G_{III})、フェスティバルヒル(本馬)、アンドゥーリル(アイビーソン・L)、カヴァレリツツオ(ディリー杯2歳S G_{II}2着)、コートアリシアン(新潟2歳S G_{III}2着、ニュージーランドトロフィーG_{III}3着)、レッドキングリー(東京スポーツ杯2歳S G_{II}3着)、クラウディアアイ(京都2歳S G_{III}3着)、エストゥエンダ(クイーンズC G_{III}3着)

母ミュージアムヒル

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央22戦3勝(江の島特別、フローラ
ルウォーク賞 スイートピーS②着)

ミュージアムマイル(22 牡父リオンデーズ)中央9戦4勝(皐月賞G1、セントライト記念GII、黄菊賞、天皇賞(秋)G1 2着、朝日杯フューチュリティS G1、2着)(重賞)

フェスティバリル 本馬(23 牝父サートゥルナーリア)中央3戦2勝(ファンタジーS 3着、新潟2歳S 3着) 獲得総賞金44,785,000円
(24 牝父ロードカナロア)
(25 牝父シュネルマイスターGER)

祖母ロレットチャペル

北海道早来町 ノーザンファーム生産 中央0勝。17年死亡

チャーチクワイア(09 牝父ネオユニヴァース)中央4勝(日野特別、春菜賞)、
マイユニバース(九十九里特別、あずさ賞)、ベッレグリーニ(セントポーリー賞)の母

カレンバッドボーイ(10 牡父ディープインパクト)中央3勝(脊振)[特別]

美特別)、障害1勝
アルター(12 翼父ネオユニヴァース)中央5勝(御賞典S、草ノ湖南特別)

ミユージアムヒル(15 前出)

曾祖母サンタフェトレイル

北海道早来町 ノーザンスマ

・シングルスタイル(02 特松サンボーサイレントUSA)中央4勝(セントライト、
潮賞)、50年死亡

記念^G、京成杯オータムH^G、オールカマー^G2着、京王杯2歳S^G2着、ダービー卿チャレンジトロフィー^G2着、愛、英0勝、種牡馬ロレットチャペル(03 前出)

サンタフェソレイユ(04 牝父アグネスタキオン)中央1勝(フェアリーS GIII 2着)

A group of people, including a jockey in a green and white silks with the number 2, stand next to a brown horse holding a trophy. A banner on the horse's halter reads "3rd KOBASHI" and "2025".